

5

No.565
MAY.2018

茨城経協

Ibaraki Employers' Association

http://www.ikk.or.jp Email info@ikk.or.jp

一般社団法人茨城県経営者協会



茨城経協



茨城キリスト教大学寄付講座 (株)アプリシエイト 和田幸哉氏



大和田一雄当協会顧問弁護士が講演

CONTENTS

- 01 平成30年度 茨城キリスト教大学の寄付講座が始まる
加子副会長が講演
- 03 茨城キリスト教大学寄付講座・講演録
「共創と共振、そして共栄へ」
株式会社アプリシエイト 代表取締役社長 和田幸哉氏
- 04 委員会報告
労働企画／経営教育／環境研究会
- 05 支部だより
県北／常陸・那珂／取手・龍ヶ崎／古河・坂東／支部共催
- 08 寄稿「海外子会社から配当金で茨城を元気に」
日本貿易振興機構茨城貿易情報センター 所長 西川壮太郎
- 09 NPO情報Vol.211 <横田能洋>
「気がつけば園長先生」
- 11 新入会員紹介

セミナー・事業案内
- 13 会員データ変更届

4月18日、開講式を開催



茨城キリスト教大学経営学部に対する寄付講座「経営特講Ⅱ」が4月18日（水）に茨城キリスト教大学において開催された。本講座は、2007年に創立60周年記念事業の一つとして、経営者協会の役員や会員企業の経営者・管理者が講義を行い、学生が地域経済の実態と各社が実践している経営活動等について理解を深めるとともに、企業に入り活躍するための心構えを育むことを目的として開設したものである。

11号館の教室において、約70名の受講生を前に、茨城キリスト教大学東海林宏司学長の挨拶の後、経営者協会沢畑慎志専務理事の「協会概要と活動の変遷」についての話、続いて経営者協会の加子茂副会長（日立ライフ社長）による約1時間の講話が行われた。

加子茂氏の講話「優れたサービスの提供を通じてQOLの向上に資する」

加子副会長（日立ライフ・取締役社長）による講話は、自己紹介から始まり、日立ライフの紹介、一般的な会社の持つ意味、インドのビジネスホテル経営を中心としたグローバル化、海外での仕事についての話があり、最後に学生に対して贈る言葉で締めくくられた。会社とは何か、仕事とは何か、グロー

バル化とは何かという理解を通じて、今後の学生の参考になればとの思いを込めた講話であった。

1) 自己紹介

加子茂氏は、1979年日立製作所中央研究所に入社され、1984年同本社人事部員、1993年に同AV機器事業部ビデオ本部総務部勤務課長、1997年に同大みか工場勤務課長、2000年に同本社労政部部长代理を経て、2013年に同労政人部長に就任、一貫して人事・労務畑を歩まれた。その後、2007年には、日立製作所の中国の現地法人日立（中国）有限公司に副総経理として赴任された。2010年には、港湾運送業の日立埠頭（株）取締役社長、2015年には（株）日立ライフの取締役社長として現在に至っている。

2) 会社の紹介

日立ライフは1939年創業、資本金10億円の会社で、不動産の売買、仲介、開発、賃貸等を行う不動産事業、スポーツ施設等の施設運営、ビジネスホテル、在宅介護、デイサービス、介護付有料老人ホーム等の介護ビジネスを行う社会サービス事業、上記事業とはやや性格を異にする製品梱包、引越し、倉庫等の流通サービス事業を行っている。

日立製作所は日立鉱山の修

理工工場からスタートしたこともあり、当時は寒村であった日立村の山中に全国から優秀な人財を集めてくる必要があった。そのためには、衣食住等の生活インフラの整備、拡充が必要不可欠であり、特に、日立ライフは「土地」と「住宅」を切り口に社宅の建設や戸建て分譲地の開発等を通じ、日立製作所の発展に重要な役割を果たしてきた。その後、社宅については、近年日立製作所が社宅制度を廃止する中で、その用地を日立ライフが取得して新規分譲、賃貸等で活用するという新規事業を展開している。会社組織は取締役会の傘下に不動産事業本部、社会サービス事業本部、流通サービス本部からなる事業部門と経営企画室、経営管理本部から構成されている。

3) 不動産、社会サービス、流通サービス事業

不動産事業では、長年培ってきたデベロッパーとしてのノウハウを活かし、日立市会瀬地区再開発、JR勝田駅東口駅前再開発等を手掛けてきた。又、マンション販売ではアネージュというブランドで日立、ひたちなかエリアに40棟の販売実績がある。賃貸では、商業施設、一般賃貸物件、賃貸リノベーションを行っている。

社会サービス事業では、フィットネスクラブ、フットサルコートを県内に5か所、ビジネスホテルは県内に3か所、上野に1か所、インドに1か所、介護事業として県内にデイサービス2か所、小規模多機能型居宅介護施設を6か所、介護付有料老人ホームを1か所展開している。

因みに、2016年開業のビジネスホテル「ライフツリー上野」は、上野駅から徒歩5分、日立Grが賃貸しているオフィスビルの20階以上がホテルになっており、眺望と利便性で高い評価を頂いている。

流通サービス事業は、日立製作所の4事業所内にて行って

いる木材を用いた製品梱包がメインだが、その他にいわき流通センター等の倉庫、流通事業や、自然エネルギー複合事業として、大型LEDビジョン、トランクルーム、太陽光発電も手掛けている。

4) DIA PARK PREMIER (インド ビジネスホテル)

当社は2010年、インドに出張あるいは駐在する日立Gr社員や家族のサポートを主眼に、インドの首都ニューデリーで日本人向けビジネスホテルの運営を開始した。2012年これを発展的に解消し、以降ニューデリーから車で約20～30分のグルガオンにて「DIA PARK PREMIER」という日本人向けビジネスホテルを運営している。当ホテルは、日本人シェフが作る美味しい日本食の提供、日本式大浴場完備、日本人整体師によるマッサージ等、

日本人にとって過酷な環境のインドでのビジネスを強力にサポートできる体制を整えており、日立Grのみならず、インドへ進出している日本企業の皆さんの支持を得て広くご愛顧頂いている。

当社では、新入社員教育の一環で入社2年目の社員を全員、半年間このホテルに送り込み海外業務研修生として勤務してもらうというプログラムを制度化している。インドに行く前には尻込みしていた社員も、半年後にはみんなたくましくなって帰国しており、研修の効果は大きいと考えている。この研修ではインドで異文化に触れることも重要だが、日本の外から日本を見ることにより、普段日本にいと気がつかない日本の特殊性に気づくことができることも大きい。この、様々な視点からものを見る

というのは大切ことで、例えば、世界地図も日本人は日本が中心に書かれている世界地図を見ているが、この地図を見ている人は世界では日本人だけである。世界地図もどこを視点でみるかで見え方は全然違ったものになる。

5) 受講生に送る言葉

第1に旺盛な好奇心を持つこと。色々なことに関心を持ち、常になんでそうなっているのかを解明する努力をして欲しい。第2に柔軟な発想を持ち、そしてあきらめないことである。どんな困難な問題に直面しても、最初からベストの解を得ることは難しいが、あきらめなければ必ずベターの解は得られるものである。この2点を大事にして、決断しなければならぬ時などに重視して下さいと締めくくられた。

平成30年度 茨城キリスト教大学における 寄付講座 (予定)

茨城キリスト教大学経営学部 経営特講Ⅱ (水曜第3時限)

(12時40分 - 14時10分)

(敬称略)

回	月 日	会社名	氏 名	役 職	業 種
開講式 挨拶	4月18日	(一社) 茨城県経営者協会 (株) 日立ライフ	加 子 茂	副会長 (取締役社長)	経済団体 不動産業 他
第2回①	4月25日	(株) アプリシエイト	和 田 幸 哉	代表取締役	IT・ソフトウェア業
第3回	5月9日	グループワーク①			
第4回②	5月16日	(株) JWAY	左 子 幸 治	代表取締役	サービス業
第5回	5月23日	グループワーク②			
第6回③	5月30日	(株) 筑波銀行	植 木 誠	代表取締役会長	金融業
第7回	6月6日	グループワーク③			
第8回④	6月13日	(株) カスミ	高 橋 徹	執行役員 人事部マネージャー	卸・小売業
第9回	6月20日	グループワーク④			
第10回⑤	6月27日	イガラシ綜業 (株)	五十嵐 則 夫	代表取締役	電気設備工事業
第11回	7月4日	グループワーク⑤			
第12回⑥	7月11日	(株) ヤマガタ	三本菅 孝 一	取締役社長	運輸業
第13回	7月18日	グループワーク⑥			
第14回	7月25日	最終とりまとめ			

共創と共振、そして共栄へ

株式会社アプリシエイト 代表取締役社長 和田 幸哉氏



アプリシエイト社長の和田幸哉氏は、「共創と共振、そして共栄へ」というテーマで、自己紹介に始まり、会社概要、経営理念、経営の特色、人財育成、共に見る姿という順に会社を紹介され、最後に仮に学生に戻れたらというテーマで講話を締めくくられた。

和田幸哉氏は1977年、常陸太田市に生まれる。2001年にIT企業に技術職として入社するが、1年後に営業に異動となり、営業社員として無我夢中で仕事に集中した結果、2年目から3年連続最優秀部門賞を獲得して最優秀営業社員となる。30歳の時に、過信、慢心、傲慢によって人生最大の試練に直面したものの、たまたま手に取った書物によって「自分は生かされている、感謝すること

の大切さ」に気付き、精進を重ねた結果、34歳で技術部長、37歳で事業部長に昇進する。そして、38歳の時に会社を退職し、39歳で株式会社アプリシエイトの代表取締役に就任し、現在に至っている。

株式会社アプリシエイトは、システム開発・保守・運用、制御ソフト開発、Webアプリケーション開発などのソフトウェア開発、ホームページ・映像制作の販促事業、ICT顧問サービス・WEBコンサルティングのコンサルティング事業、プロダクト事業を行っている。経営理念は「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に人類社会の進歩発展と地球再生に貢献すること」であり、「安定した経営と持続的な成長を目指す（強固な財務基盤と事業の多角化）」が経営方針となっている。具体的には、自己資本比率が70%以上、経常利益率は12%以上を目指している。理念のない会社は継続できないという考えから理念を最重視している。経営の特色として、フィロソフィー経営とアメーバ経営からなる「両輪経営」があげられる。

フィロソフィー経営とは、「人間として正しいことをする」という考え方であり、人間力を向上させることが目的となっている。価値観を共有して判断や行動をすることで、全員が心を一つに同じ方向をむいて仕事をするができることである。また、アメーバ経営とは、市場に直結した部門別採算制度を確立することで、共同経営者の育成という人財育成に結び付き、全員参加型経営を実現することが目的となっている。

アプリシエイトは20年連続黒字経営を継続させることを目指して、高成長・高収益企業になることを「あるべき姿」として描いている。まずはJASDAQへの上場を目指すことであり、中長期的には、自社ビルを日立市に建設し、いずれ東京本社、茨城本社も相当な規模のものを建設する構想を持っている。また、茨城を盛り上げるための永続的な雇用創出、茨城愛に満ちた会社を目指している。

最後に学生に対して、挑戦こそが自分の無限の可能性を引き出せる唯一の方法であり、たった一度の二度ない人生なので、人生をかけて何をしたいのか。自分の使命を見つけてくださいと締めくくられた。

労働企画委員会

労働法セミナー2018年版がスタート



労働企画委員会（委員長 曾根徹氏（株）日立製作所日立事業所副事業所長）は4月18日（水）水戸京成ホテルにて、労働法セミナーを開催した。

本セミナーは、当協会顧問弁護士をお務め頂いている大和田・谷田部法律事務所の大和田一雄弁護士を講師にお招きし、非正規社員と正規社員との間の不合理な処遇の解釈、定年後再雇用をめぐる労務トラブル、アスペルガー症候群をめぐる対応など、全3回シリーズで学ぶもの。

第1回開催となった当日は、

①今国会に提出予定の「働き方改革関連法案」の概要について、②労働時間管理をめぐる重要判例の解説、ドリームエクスチェンジ事件、③労働契約法20条をめぐる法的諸問題、非正規社員に対する労務管理上の留意点を解説頂いた。

講演の中では、「平成28年12月28日に判決が出されたドリームエクスチェンジ事件では、元従業員が業務中非常に頻繁に業務と全く無関係のチャットをしたり、同チャットで会社の営業上重要な顧客データを社会に持ち出すように他の従業員に指示したり、他の従業員に対する悪質な誹謗中傷を繰り返していたが、当該従業員が

退職後に未払い残業代を請求したところ、裁判所は、従業員の私的チャット行為は、使用者の指揮命令下から離れているということとはできず、労基法上の労働時間に当たると判断した。本判例から学ぶべき点としては、私的なチャット（もしくはネットページの閲覧）を使用者から貸与された自席のパソコンにおいて、離席せずに行われているケースでは、適切に業務命令権を行使できたにもかかわらず、これを行使しなかった場合は、労働時間とみなされる。労務担当者としては、パソコン使用に関する規定の整備とこれにも基づく適正な労務指揮権の行使をすべきである」と留意点について解説をされた。

経営教育委員会

30年度第1回委員会を開催、研修事業の年間計画を協議

経営教育委員会（委員長 植木誠氏（株）筑波銀行 代表取締役会長）は、4月10日（火）、経営者協会会議室において本年度第1回目となる委員会を開催。事務局含め20名出席のもと、昨年度の研修事業のアンケート等を踏まえつつ、30年度の研修事業計画について協

議された。

今年度は、新規事業として「事業承継セミナー（例年好評の助成金活用セミナーと同日開催）」、茨城の魅力を探求・再発見する機会として「いばらき塾 ※4回シリーズ」の開催、

また恒例の視察事業では、東京エリアの先進企業視察を6/21

（木）開催、遠方の視察では、鹿児島エリアの先進企業（ものづくり1社、サービス業1社、食品製造1社）を訪問すべく、7/12（木）～14（土）の開催で調整を進めることで了承された。上記2つの視察会は近日中に案内予定。

環境研究会（代表幹事 鈴木良治氏（株）日立製作所 日立事業所 電力環境管理センタ主任技師）は4月5日（木）、当協会会議室において環境研究会幹事会を開催し、平成29年度事業活動報告および収支決算報告、平成30年度事業活動計画（素案）および収支予算（素案）、平成30年度役員（素案）について、報告協議を行った。

本幹事会は、平成30年度の事業活動計画（素案）や役員（素案）などに対し、各幹事よりご意見求め、来たる総会開催に向け事業活動などを協議検討

する会合。

各幹事からは「身近な省エネ活動の事例紹介」や「環境経営に役立つ情報や環境負荷低減等を内容とする研修会の実施」などのご意見があった。各幹

事から寄せられたご意見を加味し、7月開催予定の総会に諮ることです承された。

◆環境研究会メンバー募集のご案内

環境研究会（通称・環境研）は、環境問題に対する企業の対応策をお互いに研究していこうと、平成4年7月に設置された自主的な勉強会です。現在、18事業所の環境部門の担当者が参加し、環境教育・産業廃棄物処理問題など日常の悩みや課題に関する情報交換、環境行政担当者による県の重点施策の説明会、環境先進企業の視察などを行っております。事業活動の内容など、興味のある方は下記までお問合せください。

Tel : 029-221-5301 E-mail: usui@ikk.or.jp
一般社団法人茨城県経営者協会 薄井

支部だより

MAY 2018

Branch office report

県北地区支部

平成30年度第1回役員幹事会を開催

県北地区支部（支部長 大原弘彰氏（株）茨城サービスエンジニアリング 代表取締役社長）は、4月12日（木）に五浦観光ホテルにおいて、平成30年度第1回役員幹事会（幹事長 小川

幸則氏 小川産業（株） 代表取締役）を開催した。

大原支部長、澤畑専務理事が開会にあたり挨拶を行い、その後、平成30年度支部活動計画（案）について協議検討をした。

本年度の支部活動計画では、支部総会、交流会（ゴルフコンペ）、見学会、講演会、行政との懇談会の5つの支部事業を実施することを確認した。



【直近開催事業】支部総会 総会⇒講演会（約90分）⇒懇親会

日時 7月18日（水）15:30～19:00

講演会 「元NHK『きょうの健康』キャスターが伝授！」

～病気の予防につながる食事と運動とは？～

講師 元NHKキャスター 久田直子氏

会場 五浦観光ホテル 別館 大観荘（北茨城市大津町722）

参加費 無料（懇親会参加者のみ5,000円）

※詳細のご案内状は、別途お送り申し上げます。

常陸・那珂地区支部

平成30年度 第1回役員幹事会を開催

常陸・那珂地区支部（支部長 柳生修氏 コロナ電気（株）代表取締役社長）は、4月18日（水）、ひたちなか市内にて本年度第1回目の支部役員幹事会を開催。

冒頭、柳生支部長よりご挨拶頂いた後、三代正夫副支部長（センター電機（株）代表取締役社長）ご出席のもと、村手俊之幹事長（（株）日立製作所ビ

ルシステムビジネスユニット 総務部長）の進行で進められ、前回の幹事会以降開催された支部事業の結果報告と、30年度支部事業の具体化について協議が進められた。

本年度は会員間の交流を促進するトップ交流会（6/2開催 於：水戸グリーンカントリークラブ）、タナベ経営より講師を招き昨年好評であった「中堅

リーダー養成講座（9/5開催 ※1日コース）ほか、下期には人事労務&賃金体系等人事考課を数回のシリーズで学ぶ「人事労務担当者のための基礎講座（仮称）」を開催し、会員からの幅広い要望に応えながら支部活動の充実をはかることなどが承認された。

取手・龍ヶ崎地区支部

紫峰会総会を開催

取手・龍ヶ崎地区支部（支部長 九鬼理宏氏 キリンビール（株）取手工場長）の紫峰会（代表幹事 張谷昌利氏 キヤノン（株）取手事業所 人事課長）は、4月23日（月）、キヤノン（株）取手事業所において、平成30年度の総会を開催した。

当日は、第1号議案「平成30年度事業活動計画案および収支予算案」、第2号議案「平成30年度役員案」が上程され、議案説明の後、満場一致で承認された。

本年度の代表幹事には、張谷昌利氏（キヤノン（株）取手事

業所 人事課長）が就任し、幹事には濱田俊幸氏（日本ファブテック（株）総務課長）および新楽敏郎氏（キリンビール（株）取手工場 総務広報担当アソシエイト）の2名が就任した。

総会終了後には、キヤノン（株）取手事業所内の社員食堂を見聞するとともに、メンバー会社の社員食堂の運営等について情報を交わした。

◆紫峰会メンバー募集のご案内

人事労務担当者会議（通称・紫峰会）は、取手・龍ヶ崎地区支部エリアの会員制による人事労務分野での生の情報交換会、相互啓発、企業見学及び懇親会などの事業活動を行っております。人事労務問題に対する企業の対応策や、日常の問題解決に向けたヒントを得られる場としてご活用いただけるかと存じますので、事業活動の内容など興味のある方は下記までお問合せください。

Tel : 029-221-5301 E-mail: usui@ikk.or.jp
一般社団法人茨城県経営者協会 薄井

古河・坂東地区支部

平成30年度第1回役員幹事会を開催

古河・坂東地区支部（支部長 阪好弘氏 京三電機（株）代表取締役）は、4月17日（火）ホ

テル山水において、平成30年度第1回役員幹事会（幹事長 小島一文氏 関東通運（株）総務

部次長）を開催した。

阪支部長、澤畑専務理事が開会挨拶、その後、平成30年度

支部活動計画（案）について協議検討をした。

本年度の支部活動計画では、



労働法セミナー、視察会、支部総会、会員交流会（ゴルフコンペ）の4事業を実施することを

確認した。

【直近開催事業】労働法セミナー（約2時間＋質疑応答）

日時 9月5日（水）13:30～15:00
テーマ 「労働基準監督署の調査への対応」
会場 ホテル山水（古河市中央町1丁目8-32）
講師 笹沼社会保険労務士事務所 笹沼尉行氏
参加費 無料

※詳細のご案内状は、別途お送り申し上げます。

支部共通事業

ヒューマン・ブレンディ田寺尚子氏を講師に迎え、新入社員セミナーを開催

去る4月10日（火）土浦会場、11日（水）水戸会場において、（株）ヒューマン・ブレンディ代表取締役の田寺尚子氏を講師にお迎えし、新入社員セミナーを開催した。参加者は両日合わせて77名であった。

田寺講師は大学病院にてキャリアをスタートさせ、その後、ラジオ番組（ビジネスパーソン、経営者向けコンテンツを担当）のパーソナリティを15年務める中で、個人が高いモチベーション、パフォーマンスを維持、向上させ続ける理論を実践される。いち早く自立した社会人となる新入社員研修、自分の潜在能力に気づき顕在化させ

るための自己分析研修、逆境に負けないメンタルヘルスマネジメント研修等を専門とされている。

研修では、新入社員・社会人に不可欠なスキルである、仕事の原則PDCA、「報・連・相」、チームワークと人間関係、言葉づかい、敬語の基本、話し方のポイント等を重点的に学んだ。

田寺講師が、特に強調されたのが「傾聴」について。傾聴は、社会人として最も重要なスキルの一つであり、先入観を持たず客観的に聴く（ゼロポジション）、相手に言葉遣いや態度、速度などを合わせてみる（ペーシング・ミラーリング）、必ずア

イコンタクトをとりながらバリエーション豊かに（相づち・うなずき・オウム返し）などのポイントが大切となる。カール・ロジャースが提唱した「積極的傾聴」理論を、実際の「現場」でいかに活用すべきかを参加者全員がロールプレイを交え、学び合った。

また、本セミナーは4月にこれから社会人として留意すべき点、心掛ける点を確認した上で、半年後の10月に「新入社員フォローアップ」を受講頂き、学んだことがしっかりと身に付いているかを確認する研修プログラムとなっている。



「海外子会社からの配当金で茨城を元気に」

日本貿易振興機構（ジェトロ）茨城貿易情報センター

所長 西川 壮太郎氏



茨城県から海外に進出している企業数は216社（ジェトロ茨城調べ）。最も多いのは中国で137社が進出している。続いてベトナムやタイ等のアセアン諸国が続く。以前は海外の安い人件費を活かした製造業の進出が多かったが、最近では、海外の富裕者層等を対象としたサービス産業の海外進出が相次いでいる。

＜海外進出日系企業が今の日本経済を支えている＞

日本は戦後、輸出によって復興し、貿易立国と呼ばれてきた。しかし近年では、輸出で稼いだ金額（貿易黒字額）よりも、海外投資して、現地の海外子会社から送金されてくる配当金収入額の方が圧倒的に多く（表1参照）、今や日本は投資立国になったと言っても過言ではない。すなわち日本経済を支えているのは海外に進出している日系企業な

のだ。

この考え方はマクロ経済（日本経済）だけでなく、ミクロ経済（各企業）のレベルでも当てはまる。すなわち茨城県企業も輸出で稼ぐよりも海外投資によって、海外子会社から送金されてくる配当金を増やす戦略を真剣に検討すべきだ。

＜茨城県からベンチャー企業や飲食業の海外進出が続く＞

昨年、新聞公表されている案件だけでも茨城県から十数社が海外に進出している。特徴的なのは、ベンチャー企業と飲食業の海外進出が増えている事だ。

ベンチャー企業では例えば、サイバーダイナ（介護福祉機器）とミライセンス（3次元触力覚技術）が米国に現地法人を設立した。他にも移動ロボットのDoog（ドゥグ）がシンガポールに現地法人を設立している。いずれも共通しているのは「つくば市」のベンチャー

企業であることで、つくば市には多数の研究機関が集積していることから、海外展開できる有望なオンリーワン技術を持ったベンチャー企業が今後も続々と生まれてくると思われる。

また日本食ブームを背景に、海外では日本食レストランが急増しているが、茨城県からも木内酒造が米国と中国にビールと和牛を中心としたレストランを開業した。他にも要建設が台湾に蕎麦レストランなど、これら以外にもジェトロ茨城には様々な飲食業の海外進出相談が寄せられている。

茨城県の経済規模を考えると「まだ茨城県から216社しか海外に進出していない」と筆者は感じている。本稿をご覧になって、海外進出にご関心を持たれた経営者がいらっしゃれば、いつでも連絡をください。

（TEL：029-300-2337）

日本は貿易立国から投資立国へ

～海外に進出している日系企業が今の日本経済を支えている～

表1.日本の経常収支（出所：財務省、2017年）

貿易収支(A)	4兆9,308億円	
サービス収支(B)	▲7,061億円	旅行費・知的財産使用料
第一次所得収支(C)	19兆7,397億円	直接投資収益(配当金)
第二次所得収支(D)	▲2兆902億円	無償資金協力・贈与
経常収支(A+B+C+D)	21兆8,742億円	

日本の中小企業の中には、日本の本社(工場)が赤字で、それを海外に進出した子会社(工場)からの利益送金で生き延びている事例もある。

気がつけば園長先生

茨城NPOセンター・コモンズ 代表理事 横田 能洋

コモンズはこの20年の中で、いろいろな夢を実現してきました。若者の居場所と訓練の場としてコミュニティレストランを作り、NPOの学びの場として、つくばに市民大学を作り、寄付仲介の仕組みとしていばらき未来基金を、廃棄される食品を生かすためにフードバンクを作ってきました。NPOに融資をするNPOバンクは設立準備中に凍結となるなど、すべてが具体化したわけではありません。独立した事業も含め大きな黒字を生み出す事業にはなりません。それなりに継続しています。それはなぜかと振り返ると、確かなニーズがあること、他にやる団体がない事業なのでライバルがない、自発的にそれをやりたいという人や一定のサポーターを募って立ち上げてきたことが事業継続の背景にあると思います。NPOの強みである寄付や助成という財源やボランティアという人的資源を得るには、社会のニーズを先取りして

新たな事業を生み出す発想と人脈が重要になります。だいぶ前に市民プロデューサー講座（今でいう社会起業家でしょうか）を開いたとき、大阪から招いた講師は「市民プロデューサーの武器はアイデアとユーモアとネットワーク」と話されたのを覚えています。

行政の指示やルールに縛られない自由な立場で、儲かるかどうかというフィルターを外して事業を考えられるNPOらしさを表現し社会実験の実例を作ることがコモンズのミッションだったと思ってきました。また私自身がニーズを見つけたら動き出してしまう性格という部分もあるようです。

昨年度は常総での空家再生と多文化保育立ち上げに動き回った1年でした。水害で家主が不在になった住宅が、多くのボランティアの手で片付けられ、まさに家庭的な保育の場が誕生しました。私も含め4人が子育て支援員研修を受けましたが、やはり経験のある保

育士が必要でその確保が最大の課題でしたが、経験者を3名得ることができました。外国語が話せる保育スタッフもぜひおきたかったのですが、多文化子育てサロンやセミナーを開く中で、ぜひ保育の仕事をしたいというブラジルの女性と出会い、毎日活躍してくれています。

私は、一応園長です。実際は、あれこれ買出ししたり修理をする用務員、総務労務係、お金集めとなんでもやっています。20年ぶりに赤ちゃんを抱っこするのも楽しいものです。開園からもう直ぐ1月ですが10名定員の7割になりました。市内には数十人の隠れ待機児童がいるはずですが、認可外なので資金的にはとても大変ですが、少人数で通訳がいる環境の中で外国ルーツの子供たちの言葉や心の発達を引き出し、こうした保育の効果と必要性を社会に発信していこうと思います。

訃 報

当協会顧問弁護士をお務め頂きました清水謙氏（清水謙法律事務所、東京都世田谷区下馬）が去る5月5日にご逝去されました。享年は73歳。

会員企業の労務相談、労働事件を多数ご担当頂き、県内の労使関係の安定に多大なるご尽力を頂きました。生前の多大なるご功績を偲び、心より哀悼の意を表します。

平成30年度定時総会の予定

と き 平成30年6月18日（月）13:30～18:00

ところ 水戸プラザホテル2Fボールルーム（水戸市千波町2078-1）

《スケジュール》

開 会（13:30）

会長挨拶 会長 鬼澤 邦夫

来賓祝辞 茨城県知事 大井川 和彦氏

議 事

記念講演（15:00～16:20）

「企業力の源泉と経団連が予想する未来“Society5.0”」

講 師 三菱電機株式会社取締役相談役

日本経団連副会長、未来産業・技術委員長

日本トルコ経済委員長

山西 健一郎氏

《講師プロフィール》

大阪出身。京都大学工学部卒業後、三菱電機に入社。生産技術センター副センター長、生産技術センター長、常務執行役（生産システム担当）、上席常務執行役、半導体・デバイス事業担当、半導体事業部本部長などを経て、社長に就任。2014年に会長、2018年より相談役。

交流パーティー（16:30～18:00）1Fガーデンルーム

新入会員紹介

税理士法人 報徳事務所

■代表社員・理事長 赤岩 茂



所在地／古河市上辺見2120-2

TEL 0280-32-9511

業種／税理士事務所

従業員／33名

当法人は、幕末の社会思想家・実践者である、二宮尊徳の中心思想「報徳一円」から名前を戴き、平成14年9月に設立いたしました。税務・会計業務をベースとしながら、疲弊した村々を立て直した尊徳のように、中小企業を元気にする経営革新支援などのサービス(経営計画の策定・IT活用による業績管理体制構築支援など)を実施しております。その結果、全国の企業の7割が赤字と言われる中、当法人のお客様は7割が黒字という業績につながっています。あなたの「？」(疑問・悩み)を「！」(感動・驚異)に変える、そんなサービスを目指していきます。

安全・衛生、新入手DVD教材のご案内

当協会では、各社の企業内教育の効率化を図るために、教材の貸出しを行っております。

今回は安全・衛生分野と新しく入手したDVD教材を紹介いたします。3ヶ月前からご予約可能で、1回につき5巻まで、8日間貸出し可能です。ご希望の際は下記までご連絡ください。

[TEL:029-221-5301 担当:高橋、平澤、澤畑英史]

【安全・衛生】

コード	タイトル		時間
D-0100	職場のパフォーマンスを高める「メンタルヘルスケア」実践のポイント		58分
D-0190	真夏の建設現場～熱中症の危機と脳梗塞		15分
D-0191	日本語・英語・中国語・ポルトガル語で視聴できる しっかり実践！事例で学ぶ安全運動		51分
D-0192	事例でわかる 食品業界の 5S	全員参加で5Sを推進しよう！	18分
D-0193		整理・整頓を徹底しよう！	18分
D-0194		清掃・清潔を徹底しよう！	19分
D-0195		躰で5Sを習慣づけよう！	21分
D-0196	実践！ 異物混入対策	【クレーム対応編】 お客さま対応と再発防止	28分
D-0197		【現場改善編】 異物混入ゼロへの挑戦	26分
D-0199	みんなで実践	異物混入対策 SNS炎上防止とクレーム対策	38分

【新入手DVD】

コード	タイトル		時間
D-0027	社会人の常識・非常識 あなたのNG教えます		65分
D-0380	ケースで学ぶ マタニティ・ハラスメント		40分

セミナー開催・事業案内

6月	6日(水)	<p>◆第5期 新任管理者研修(2回シリーズの第1講)</p> <p>テーマ:管理者に求められる“リーダーシップ”“部下育成”を徹底して学ぶ</p> <p>講師:ヤマオコーポレーション代表取締役 鬼澤慎人氏</p> <p>【内容】</p> <p>「リーダーシップ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップとは何か ・リーダーシップとマネジメントの違い ・組織風土の変革、場づくり ・変化に対して価値を創造し続ける
	13日(水)	<p>◆第5期 新任管理者研修(2回シリーズの第2講)</p> <p>テーマ:管理者に求められる“リーダーシップ”“部下育成”を徹底して学ぶ</p> <p>講師:ヤマオコーポレーション代表取締役 鬼澤慎人氏</p> <p>【内容】</p> <p>「リーダーシップと部下育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部下の成長を助ける ・人をやる気にさせ動かす ・状況に応じたリーダーシップの実践 ・リーダー自身の革新計画
	20日(水)	<p>◆第5期 事例に基づく職場の労働法(3回シリーズの第3講)</p> <p>「これだけは知っておきたい!事例に基づく“最新の”職場の労働法～非正規と正規社員との間の不合理な処遇の解釈、定年後再雇用をめぐる労務トラブル、アスペルガー症候群をめぐる対応など～」</p> <p>講師:大和田一雄弁護士(大和田・谷田部法律事務所、当会顧問弁護士)</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①実務に役立つ最近の裁判例の紹介案」の概要について <ul style="list-style-type: none"> －アスペルガー症候群の社員の処遇について解説－ ②労働契約法18条をめぐる法的諸問題 <ul style="list-style-type: none"> －無期転換権発生後における労務管理上の留意点を解説－
	27日(水)	<p>◆第13期 マナーアップ&クレーム対応力強化セミナー</p> <p>テーマ:状況に応じたビジネスマナーとクレーム発生時の解決策・防止策等を学ぶ</p> <p>講師:EMMY代表取締役 渡辺満枝氏</p> <p>【内容】</p> <p>(午前の部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第一印象をよくするために ②挨拶とその重要性 ③言葉遣い ④電話対応 <p>(午後の部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤来客対応/訪問のマナー ⑥クレーム対応力強化 ⑦質疑応答、個別相談
7月	13日(金)	<p>◆第19期 職場リーダーグレードアップセミナー</p> <p>テーマ:部下のやる気と企業の活力を高めるノウハウ ～部下の育成コーチングとメンタルヘルスマネジメントを学ぶ～</p> <p>講師:(株) ビジネスラポール代表取締役 鈴木丈織氏</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リーダーの自覚・役割と部下育成のコーチ 2. メンタルヘルスマネジメント 3. 良いリーダーになるための秘訣を探る 等

貴社、代表者、ご担当者、所在地等に変更がある場合は、下記変更届をご記入の上、事務局までFAXにてお知らせください。

会 員 デ ー タ 変 更 届

(一社)茨城県経営者協会(FAX029-224-1109)行き

平成 年 月 日

※お手数をおかけして恐縮ですが、ご返信よろしくお願いします。
※太枠の中のみご記入ください。

1. 変更事項 代表者変更 社名変更 住所・TEL・FAX変更
 委員変更 支部役員・幹事 その他

2. 内容変更 (旧) _____



(新) _____

異動日 年 月 日 _____

新任の方のメールアドレス

※代表者変更の場合、前任者の異動先・役職・退任もご記入ください。

前任者の異動先・役職 _____

3. 担当者 会社名 _____

所 属 _____

担当者氏名 _____

TEL _____ FAX _____

※その他、事務局へのお問い合わせ、ご連絡事項がございましたら下記にご記入ください。

[_____]



心を込めて、信頼できるカーライフ
茨城トヨタ

PRIUS PHV



茨城トヨタ自動車株式会社

水戸市千波町1887 〒310-0851
TEL 0120-090110
<https://www.ibaraki-toyota.jp/>

Drive Your Dreams. 人、社会、地球の新しい未来へ。



おいしい
旬の食材や祭事ごとのメニューなどを提案しています。
皆さまの豊かな食生活を応援します。

いこい
買い物の後にちょっと休憩。
コミュニティが活発です。

たのしい
みんなで楽しめる
体験・交流イベントも開催します。

ふれあい
カスミスタッフと地域の皆さまとの
交流が広がります。

出会い
人に出会う、食に出会う。いろいろな出会いが待っています。

KASUMI

いらっしやいませ

カスミは買い物をするだけでなく、出会いやふれあい、発見があります。
地域のコミュニティの拠点として皆さまのご来店をお待ちしております。

株式会社 カスミ
〒306-8510 茨城県つくば市西大橋599-1 TEL.029-850-1850
<https://www.kasumi.co.jp/>

KASUMI

カスミ公式フェイスブックページ
<http://www.facebook.com/kasumi.fanpage>

HITACHI
Inspire the Next

次の時代に、新しい風を吹き込んでいきます。

時代はいま、新しい息吹を求めて、大きく動きはじめています。

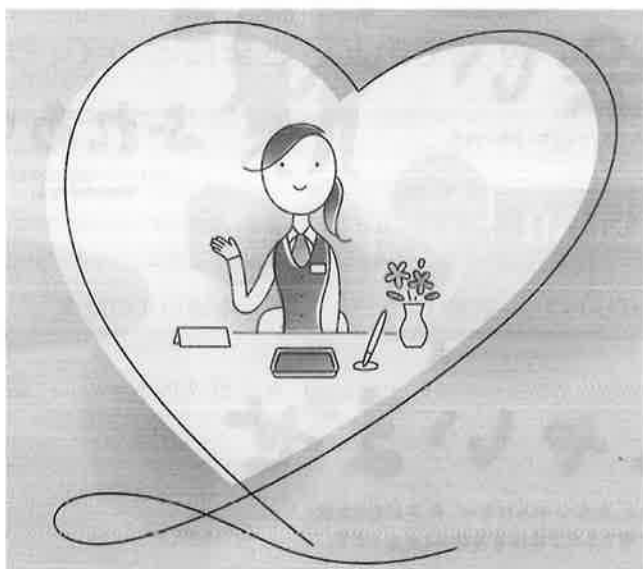
今日を生きる人々がいつも元気でいられるように、明日を生きる人々がいつもいきいきとしていられるように。

日立グループは、人に、社会に、次の時代に新しい風を吹き込み、豊かな暮らしとよりよい社会の実現をめざします。

日立の樹オンライン www.hitachinoki.net

株式会社 日立製作所 日立金属株式会社 日立化成株式会社 日立建機株式会社
株式会社 日立ハイテクノロジーズ 日立アプライアンス株式会社 日立オートモティブシステムズ株式会社

人に優しい銀行をめざして



常陽銀行はどなたにも
ご利用しやすい銀行を
めざしています。

 **常陽銀行**

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

事業主の皆さんへ

「アルバイトの労働条件を確かめよう！」 キャンペーン中です！！

実施期間:平成30年4月～7月

重点事項

Point
1

アルバイトを雇うとき、書面による労働条件の明示が必要です！

Point
2

学業とアルバイトが両立できるような勤務時間のシフトを適切に設定しましょう！

Point
3

アルバイトも労働時間を適正に把握する必要があります！

Point
4

アルバイトに、商品を強制的に購入させることはできません。また、一方的にその代金を賃金から控除することもできません。

Point
5

アルバイトの遅刻や欠勤等に対して、あらかじめ損害賠償額等を定めることや労働基準法に違反する減給制裁はできません。

平日夜間・土日の相談は
労働条件相談ほっとラインへ

はい！ ろうどう 月～金：午後5時～午後10時
0120-811-610 土・日：午前9時～午後9時

※事業主の方からのご相談も受け付けております



確かめよう！
労働条件。



「アルバイトの労働条件を確かめよう！」
キャラクター「たしかめたん」

詳しくはこちら→
ポータルサイト
「確かめよう 労働条件」



「働き方改革」についてご相談ください!!

茨城働き方改革推進 支援センター開設



働き方改革の実行に向けて専門家が無料で相談に応じます

まずはフリーダイヤル ☎ 0120-971-728 へお電話を。

窓口相談やメールによるご相談にも、お応えしています。出張相談会やセミナーも開催します。

詳しくはホームページをご覧ください。 <https://roukiren-ibaraki.or.jp/kaikaku/>

相談窓口

茨城働き方改革推進支援センター

〒310-0801 茨城県水戸市桜川 2-2-35 (茨城県産業会館 2階)

☎ 0120-971-728 (フリーダイヤル)

中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業 (茨城労働局委託事業)



働き方改革を
応援している
のじゃ!

茨城県マスコット
ハッスル黄門

期間限定

【年会費】口座振替切替 キャンペーン!!

今がチャンスです!!



【キャンペーン内容】

申込期限 平成30年6月末まで

対象 上記期限までに年会費の口座振替手続きをお申込頂いた方

特典 当協会のセミナーで使用出来る「セミナー特別ご招待券」をプレゼント!!

口座振替は、こんなに便利です☆

Point! 銀行に行く手間や都度の振込手続きが不要!!

Point! 振込手数料の負担がなくなります!!

Point! 通帳にて引落とし内容をご確認いただけます!!



茨城経協

お問い合わせはこちらまで

一般社団法人 **茨城県経営者協会** 事務局担当 / 石川・澤畑

TEL 029-221-5301

茨城県経営者協会

検索

経営労務相談(無料)のご案内

当協会では経営労務相談の機能を強化し、会員企業様が抱える経営課題の解決に向けたサポート体制を整えております。

協会の顧問弁護士、社会保険労務士、税理士、経営コンサルタント等の各分野のエキスパートが様々な経営課題の解決に向けたアドバイスを致します。

開催日 毎週木曜日 ①10:00~12:00
(祝日は除く) ②14:00~16:00

会場 経営者協会・相談室
(水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11F) 水戸駅南口より徒歩5分。

申込方法 下記TEL・FAXまたはE-mailにて各開催日の2日前までにお申込み下さい。

賃金関係 未払い残業代を請求されたがどのように対応すればよいのか?

労働組合 従業員の一人が加盟した労働組合から団体交渉を申し入れられた。交渉にどのように向かえばよいのか?

助成金制度 人員整理を回避するためにはどのような方法があるのか? 活用できる助成金制度について教えて欲しい。

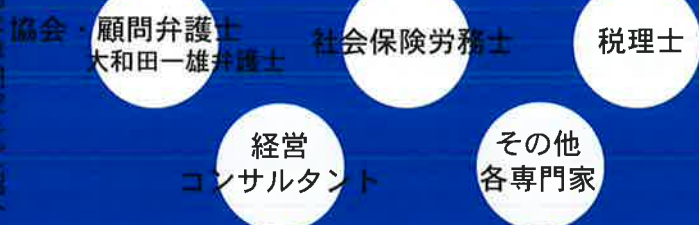
人事労務 人事制度の変更を行うとしたが、従業員から不利益変更ではないかと訴えがあった。

精神疾病 メンタル不全の従業員がトラブルを起こしたがどのように対応すべきか?

その他 事業承継の問題、資金繰りの問題、経営に関するこの課題全般の悩みについて。

人事労務相談室
が総合窓口
(ワンストップ)

課題解決に最適な専門家を紹介



お問い合わせ:一般社団法人茨城県経営者協会 事務局(後藤)
TEL:029-221-5301 FAX:029-224-1109
E-mail gotou@ikk.or.jp